

にじがた 新築大作戦

①

http://a-u.ac.jp/）が「不幸そのもの」だ。いじだれ。住宅を新築できるのは普通のサラリーマンであれば一生に一回、せいぜい二回です。いの子のいじだれ。したのに気が入らない家貯金をはたき、多額の住宅ローンを抱えて納得のいかない住宅に住むのか、大手ハウスメーカー

います。

敷地はじゅうて選べば良いのか、住宅のプランはどうやって決めるのか、最近はいわゆる

新築病と呼ばれる、新築の家に入居して病気にかかる人が問題になっています。

一九九五(平成7)年、談で「満足じめの家がで新潟日報に「新潟の住まいなかつたけじ、じりし」に長い間住み続けることになります。できれば二十回の連載を書きまおいた。最後の回に現在、自宅を新築中であると書きあしたが、その自宅が七

後悔しない家づくりを

設計の段階で相談に来てほしいと思っていました。

以前に完成しました。いつ内容でした。特に深注文住宅を自分の思うとおりに建てた工務店をして大変であることを実感しましたが、工務店の選び方、住宅の設計方法、付き合い方など、これから家を建てようと考えている読者の皆様の参考になることもあるかと思い筆を執りました。

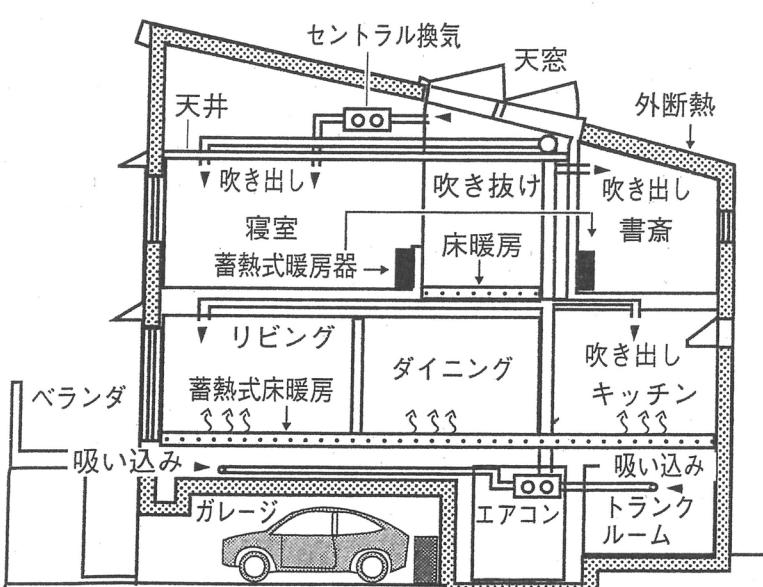
工事が始まる前なら直すことも簡単ですが、工事があらかじめ済んでいたり完成してしまった家を施主の希望に合わせて改築したり、改造するのに時間がも費用も掛かります。

本紙に連載を書いた後でさまざまの方から相談を受けました。多くは自宅を新築した方からの相

す。

結果的にせいか新築

/tkkankyo.eng.niig



1995年に完成したわが家のシステム

これは主に新築の中でも発生するホルムアルデヒドなどの化學物質が原因ですが、これを事前に防止する方法についても紹介いたします。

（赤林伸一・新大自科助教授）